

1 事業概要

事務事業名 内水排除整備事業		課名	地域計画課	事業No.	247	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始	H12	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画			松尾地区内水排除緊急時対応計画		
法令・例規等						
事業目的	対象	松尾地区の水害が想定される区域				
	意図	生命と財産を守る				

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	内水排除の体制は、職員、竜水開発組合、地元業者等により確立されていますが、操作員の技量向上を目的に関係団体と連携した3回の排水訓練を実施しました。また、定期的に資機材の点検を実施し、必要箇所の修繕等を行い、稼働に備えた取り組みを行いました。 実際には、台風等による2回の出勤すべき事態がありましたが、幸い稼働までには至りませんでした。		需用費(消耗品費、燃料費、修繕料)				1,303	
			役務費(通信費、手数料、保険料)				200	
			委託料(施設設備設置 訓練止水板設置)				130	
			負担金(クレーン機械講習受講者負担金)				33	
			公課費(自動車重量税)				102	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	排水訓練の実施(4、5、7月)	回/年	3	3				
	毎月のポンプ車等定期点検の実施	回/年	12	12				
	排水ポンプ等の点検車両・機器の法定点検	回/年	1	1				
	関係機関との連携	回/年	1	1				
29年度 決算 (千円)	予算額	2,160	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	1,768						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	1,768							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	3	3	12	4	2,160	1,768	内水排除整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		水害時の職員体制は、管理班の約6割が内水排除従事者ですが、体制の確立と出勤に備えた訓練により操作員の技量等を維持していくことが必要です。また、資機材も点検及び修繕を行っています。経年による老朽化で適切な時期の更新が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		継続して訓練に取り組み、操作員の技量等の維持・向上に努めます。							
次年度に向けての取り組み		引き続き、いつでも稼働できる体制を確立し、訓練等も実施して操作員の技量向上に取り組みます。							